

# 2014 関東学生マーケティング大会 実施概要

2014 年 10 月 30 日

文責：早稲田大学久保克行ゼミナール 熊谷駿

## 関東学生マーケティング大会とは

関東圏にあるマーケティングを専攻しているゼミが集結し、11 月末の発表に向けて研究発表・討論を行う場として開催されます。それぞれ研究分野が違うゼミ、興味が違う学生と触れ合うことで互いを高めあい、自分たちの研究テーマの幅を広げることを目的とします。

社団法人日本マーケティング協会様のご協力を頂き、関東学生マーケティング大会の運営を行います。本年度の運営担当ホスト校は、早稲田大学久保克行ゼミナールです。

## 参加大学・ゼミ一覧

- |          |       |          |      |
|----------|-------|----------|------|
| ・ 学習院大学  | 杉田ゼミ  | ・ 法政大学   | 竹内ゼミ |
| ・ 慶応義塾大学 | 里村ゼミ  | ・ 明治大学   | 水野ゼミ |
| ・ 慶応義塾大学 | 小野ゼミ  | ・ 明星大学   | 寺本ゼミ |
| ・ 専修大学   | 矢嶋ゼミ  | ・ 横浜国立大学 | 鶴見ゼミ |
| ・ 駒澤大学   | 菅野ゼミ  | ・ 立教大学   | 有馬ゼミ |
| ・ 高崎経済大学 | 佐々木ゼミ | ・ 立教大学   | 高岡ゼミ |
| ・ 多摩大学   | 豊田ゼミ  | ・ 和光大学   | 丸山ゼミ |
| ・ 東京経済大学 | 森岡ゼミ  | ・ 早稲田大学  | 久保ゼミ |
|          |       | ・ 早稲田大学  | 守口ゼミ |

以上、14 大学 17 ゼミナール、267 名で今大会を実施いたします。

## 2014 年度統一テーマ

### 【明日話したくなるマーケティング】

当大会の理念として「社会常識にとらわれない学生ならでの視点、また各々のゼミの特色を活かした観点からの発想、提案で思わず明日話したくなってしまうような、そんな新しいマーケティングの実現」というものを決めました。この理念に沿ったもので、かつ各ゼミの研究を縛りすぎないような広いテーマを採用しました。

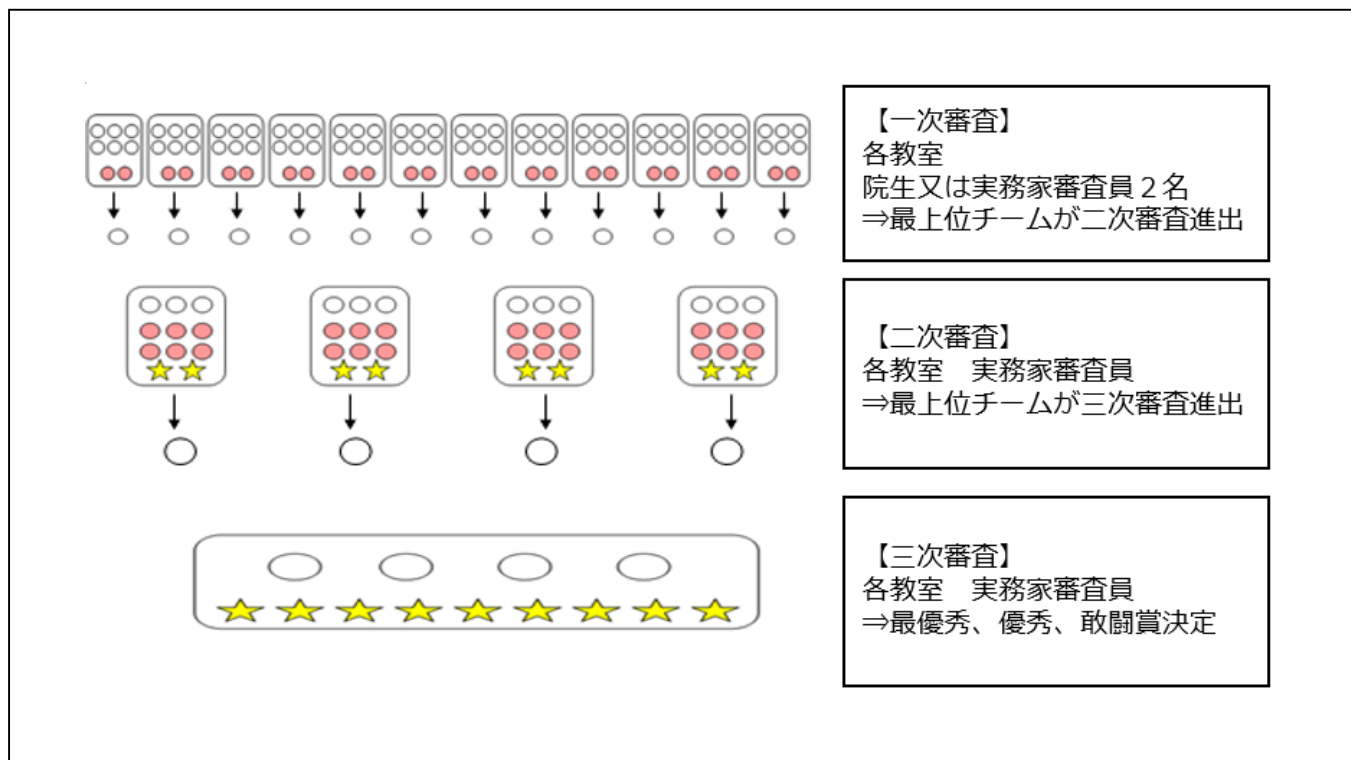
このテーマを軸にサブタイトルを入れることも可能とします。(ex.明日話したくなるマーケティング～subtitle～)

そのことにより、各ゼミの特色を出すことが狙いです。

様々な日本の現状を踏まえつつ、学生ならでの視点で、持続的・発展的に活かせる研究・提案を行っていきます

上記の統一テーマを踏まえ、約 7 ヶ月間他大学と刺激しあい、論文を作成しています。

## 審査構成



※実務家及び院生審査員の人数は現在調整中のため、未定とさせていただきます。

1次審査から実務家審査員を起用するかどうかも調整中です。

## 審査基準

### 論文評価(事前評価)

- ・主張が明確である
- ・論理構成がしっかりしている
- ・新規性がある
- ・実証・検証の解釈が妥当である
- ・実務的インプリケーションがある
- ・読みやすい
- ・文献レビューが十分である

+

### プレゼン評価(当日評価)

- ・主張が明確である
- ・実務的インプリケーションがある
- ・一貫性がある
- ・独創性(新規性)がある
- ・時間配分が適切である
- ・表現力に工夫が見られる
- ・PPTが見やすい

論文点：7項目×10点＝70点

プレゼン点：7項目×10点＝70点

尚、プレゼン点と論文点の配点比率は7：3とするため、それぞれ調整をして合計70点満点で評価するものとします。

## **表彰対象**

### **論文賞**

事前に提出された論文を評価し、最高点を獲得した1チーム  
(論文の事前審査は、大学院生の方々に依頼をしております)

### **最優秀賞・優秀賞**

11月29日の最終発表会における、最終審査の上位2チーム

### **敢闘賞**

最終審査に残ったチームの内3位、4位

### **実務家奨励賞**

論文点を除き、当日のプレゼン点をもとに実務家の方が最も評価した1チーム

## **論文審査方法**

11月2日(日)を、参加各チームの論文提出期日に設定してあります。

11月4日(火)迄に、メールにて審査していただきたい論文(5~6作)と、論文評価シートを送信いたします。

**11月16日(日)迄**に、全論文を審査していただき、評価シートをPC上でデータ入力し、運営本部までメールで送信ください。( [kanmake2014@gmail.com](mailto:kanmake2014@gmail.com) )

## **最終発表会のご案内**

**【日時】** 11月29日(土) 9:00~19:15(予定)

**【会場】** 早稲田大学早稲田キャンパス(東京メトロ東西線早稲田駅より徒歩3分)

## タイムスケジュール

9:00	9:30	各教室集合(諸連絡後、各担当教室にて準備)
9:30	9:57	1次審査① 発表(20分)+質疑応答(7分)
10:00	10:27	1次審査② 発表(20分)+質疑応答(7分)
10:30	10:57	1次審査③ 発表(20分)+質疑応答(7分)
11:00	11:27	1次審査④ 発表(20分)+質疑応答(7分)
11:30	11:57	1次審査⑤ 発表(20分)+質疑応答(7分)
12:00	12:10	院生・OB 審査員による各班フィードバック(10分)
12:10	12:50	昼休憩(40分) 審査結果集計
13:00	13:10	実務家審査員紹介・1次審査結果発表(10分)
13:10	13:40	2次審査① 発表(20分)+質疑応答(10分)
13:40	14:10	2次審査① 発表(20分)+質疑応答(10分)
14:10	14:40	2次審査① 発表(20分)+質疑応答(10分)
14:40	14:55	実務家審査員による各班フィードバック(15分)
14:55	15:35	休憩(40分) 審査結果集計
15:40	15:45	最終審査実務家審査員紹介(5分)
15:45	15:55	チャレプロ報告 ニールセン・カンパニー株式会社(10分)
15:55	16:05	チャレプロ報告 株式会社博報堂(10分)
16:05	16:15	チャレプロ報告 日本電気株式会社(10分)
16:15	16:20	2次審査結果発表(5分)
16:25	16:45	最終審査① 発表(20分)
16:45	17:05	最終審査② 発表(20分)
17:05	17:25	最終審査③ 発表(20分)
17:25	17:45	最終審査④ 発表(20分)
17:50	18:20	実務家審査員による、各班フィードバック(30分)
18:20	18:35	休憩(15分) 審査結果集計
18:35	18:45	表彰式(最優秀賞・優秀賞・論文賞・実務家奨励賞発表)・副賞授与
18:45	18:55	実務家審査員長より大会総括
18:55	19:05	実務家審査員への花束贈呈・退場
19:05	19:15	ホスト校代表より閉会の言葉・閉式